

(様式2)

令和 6 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

| | | | |
|---------|-------------------|------------|--|
| 事業所番号 | 1570104057 | | |
| 法人名 | 社会福祉法人愛宕福祉会 | | |
| 事業所名 | グループホームうすい | | |
| 所在地 | 新潟県新潟市南区臼井1435番地3 | | |
| 自己評価作成日 | 令和7年1月15日 | 評価結果市町村受理日 | |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

| | |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosoCd=1570104057-00&ServiceCd=320 |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | | | |
|-------|------------------|--|--|
| 評価機関名 | 公益社団法人新潟県介護福祉士会 | | |
| 所在地 | 新潟県新潟市中央区上所2-2-2 | | |
| 訪問調査日 | 令和7年3月14日 | | |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

・各入居者に担当の介護職員を配置し、その方の状況について深く理解できるようにしている。ご家族との関係も担当を中心に連絡を取り合い、状況変化への対応などはご家族と相談しながら進めている。

・ご家族などからご本人についての入居前の様子や好みなどを伺い、現在は意思表示が難しいご利用者についても、ご本人の意に沿う支援ができるように心がけている。

・自事業所だけでなく、同一敷地内の3部門(デイ、小規模、グループホーム)合同で避難訓練を行い、災害時に協力して避難行動ができるように工夫している。

・地域の祭りが事業所前の新潟市の所有地で開催されることもあり、以前は地域との繋がりが多々あったが、コロナ禍以降復活できていない。今後の課題。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○地元へ根づく理念に基づいた事業所の取組

2002年5月開設木造作りの平屋建ての事業所は、南区臼井地区の旧小学校跡地に法人の小規模多機能施設、デイサービスセンターとともに地域に根ざし23年目を迎えている。春は、信濃川土手沿いの桜並木でお花見、秋は臼井地区の故実に基づく「狸の婿入り行列」が練り歩き、事業所前の特設会場にてイベントが行われるなど、歴史を大切に継承する地域住民との交流に努めている。事業所基本理念「人にやさしいグループホーム」を掲げ、「一人ひとりの好み、考え、思いをよく知りそれぞれの願いを叶え、その人らしい人生を送っていただく」の基本方針の下、入所前の生活状況を丁寧に人ひとりの想いを聴き取り、入所後も望んだ生活が継続できるよう全職員で情報を共有し「利用者主体」の生活支援に努めている。

○安心できる寛ぎの生活

事業所は1ユニットなので職員も少人数体制だが、チームワークよく風通しの良い職場環境となっている。管理者を中心にベテランスタッフも意見や要望を聴き取りながら、利用者へのサービス提供に活かしている。日々の様子など積極的にInstagram等にアップし、家族や誰でも閲覧出来るように情報発信している。「自宅に代わる家」を目指し、利用者を尊重し寄り添いながら丁寧に取り組んでいる様子が窺える。面会は各居室で行われており、家族と自宅で過ごしているような時間が設けられている。また、避難経路図が各居室入口に掲示しており、何かあれば直ぐに対応出来るように整えられており、利用者が安心して過ごせるように配慮されている。